

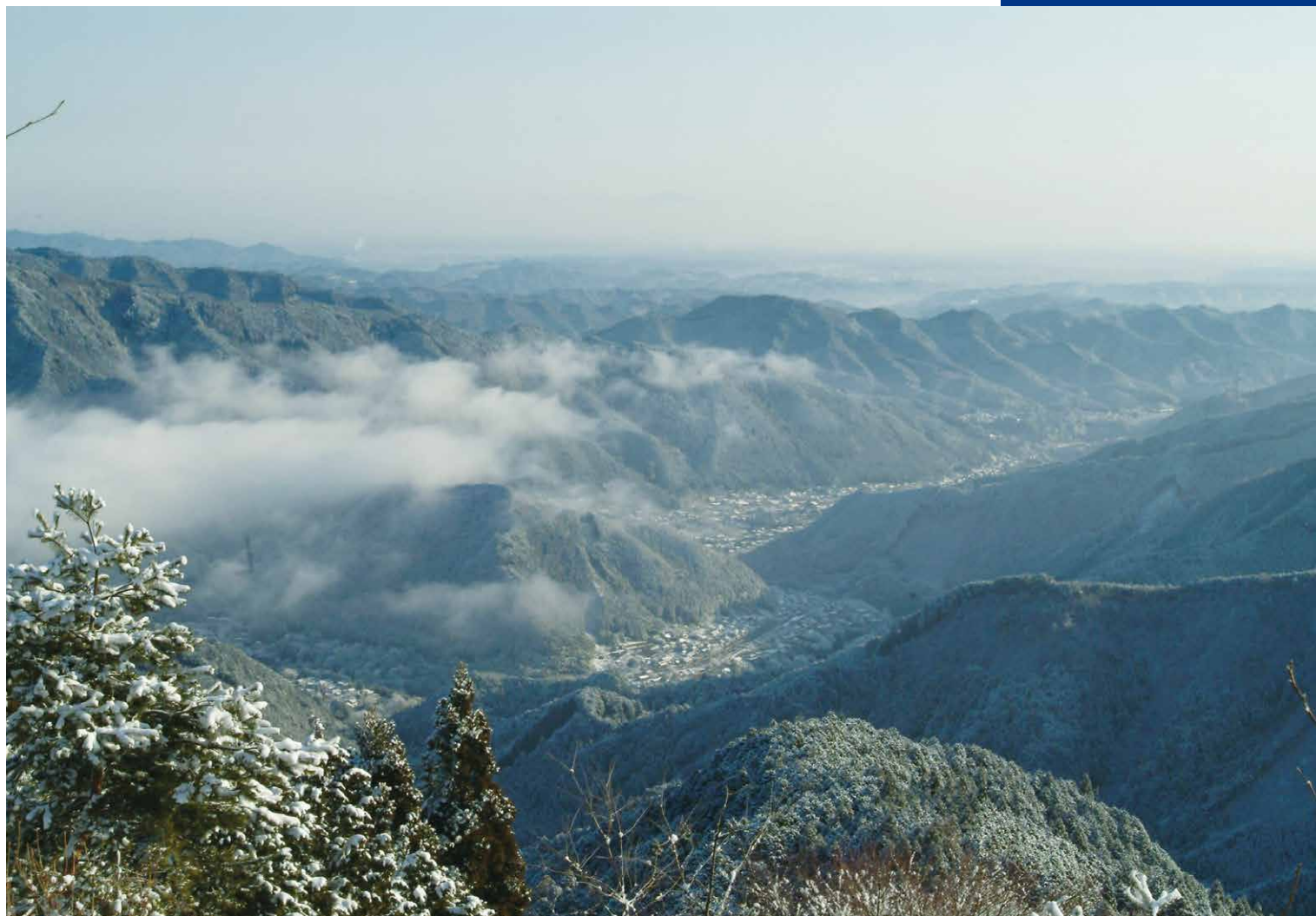


～自治調査会だより～

2024
12

NO. 135

[発行日]
2024.12.1



展望台からは関東平野を見渡すことができ、付近は関東有数のレンゲショウマ群生地でもある。

【写真提供】一般社団法人青梅市観光協会 【撮影場所】御岳山富士峰園地展望台

Contents 12月の内容

- ▶ オール東京62市区町村共同事業
みどり東京・温暖化防止プロジェクト 市町村の取組紹介・・・2
清瀬市 きよせの環境・川まつり
東久留米市 環境フェスティバル
御蔵島村 御蔵島小中学校校庭芝生再生事業
- ▶ 関係団体イベントPR・・・3
「美しい多摩川フォーラム」では多摩川に架かる橋の
写真を募集しています！ 締切迫る!!
- ▶ 多摩交流センターだより
・TAMA市民塾2025年4月開講 塾生募集案内・・・4
- ▶ 市町村共同事業の取組紹介・・・6
・北多摩縄文の里
・子ども雪国体験事業
- ▶ 多摩・島しょ 散歩deアート ～青梅市～・・・8



◀ 当調査会のホームページに
バックナンバーも掲載して
います。ぜひご覧ください。



◀ 「TAMA ebooks」にも掲載して
いただいています。「ぐるり」で
検索のうえ、ご覧ください。



公益財団法人

東京市町村自治調査会



オール東京62市区町村共同事業

みどり東京・温暖化防止プロジェクト

市町村の取組紹介

本プロジェクトでは、自然環境保護と地球温暖化防止についての普及・啓発を目的とする市区町村の自主事業に対し、助成を行っています。この中から多摩・島しょ地域の市町村で本助成を活用して実施された取組を紹介します。

シーナ



かれん



かれんとシーナは、みどり東京・温暖化防止プロジェクトのイメージキャラクターです。



① 清瀬市 きよせの環境・川まつり

清瀬市では、7月27日（土）に柳瀬川・台田運動公園にて「きよせの環境・川まつり」を開催しました。市民、事業者、行政の協働により「環境保全の主役は、私たち」であることを楽しみながら再認識できる機会を創出するイベントであり、今年の来場者数は約4,700人でした。

陸エリアでは、事業者や学校、公的機関など様々な団体が環境保全の取組を活かした個性豊かな出展を行い、川エリアでは、水中観察会やウォーターバルーン、いかだコンテスト、川渡りなどのイベントを行いました。来場者には、イベントを通して環境への意識を高め、環境保全の大切さを学んでいただけたのではないのでしょうか。

【問合せ先】 清瀬市 環境課 TEL 042-497-2099



▲柳瀬川 ウォーターバルーンの様子



② 東久留米市 環境フェスティバル

東久留米市では、6月8日（土）、9日（日）に「第28回東久留米市環境フェスティバル」を開催しました。全39団体が出展し、パネル展示や木の実人形、のこぎり体験、スタンプラリー、川下り体験などを行いました。また、初の試みとして、気象予報士をお招きし「熱中症予防講演会」を実施しました。

両日もとも天候に恵まれ、2日間で、来場者数延べ2,300人を超えるほど盛り上がりました。来年も6月に開催予定なので、ぜひお越しください。

【問合せ先】 東久留米市 環境政策課 TEL 042-470-7753



▲落合川 トムソーヤ川下りの様子

③ 御蔵島村 御蔵島小中学校校庭芝生再生事業

御蔵島村は、小中学校の校庭を強い日差しによる夏季の照り返し緩和と、年中吹き付ける強風による砂ぼこり等を防ぐ目的から2008（平成20）年に全面芝生化を実現しました。

離島であり、厳しい自然環境下にある御蔵島では、芝生の管理・維持を行うのに大変な労力が伴います。そこで、本助成事業を活用した芝生の再生事業に取り組み、傷んだ箇所を抽出、張り替えを行っています。再生された芝生は生き生きとし、力強く根を張っています。緑豊かな校庭は、学校の児童・生徒たちだけでなく、地域の人々の遊び場や憩いの場として親しまれています。

【問合せ先】 御蔵島村 総務課 TEL 04994-8-2121



関係団体 イベントPR

締切迫る!!

「美しい多摩川フォーラム」では 多摩川に架かる橋の写真を募集しています！

多摩川をシンボルに、流域周辺の市民、事業者、行政、大学等が連携・協働し、持続可能な地域社会づくりを目指している「美しい多摩川フォーラム」では、Googleマイマップを使用して「多摩川の橋」オリジナルマップを作成します。

作成にあたり、マップに掲載する「多摩川に架かる橋」の写真を募集しています。

募集の概要は以下のとおりですが、写真の対象になる橋など、詳細は『美しい多摩川フォーラム』イベント情報をご確認ください。

「多摩川に架かる橋」の写真 ☆募集概要☆



▲イベント情報

対象の橋 一覧表のとおり
(「美しい多摩川フォーラム」ホームページ参照)

募集期間 **2024年12月31日まで**

対象の写真 募集期間中撮影のデジタル写真、既に撮影したデジタル写真
(現在の橋の様子と異なる写真は対象外)

応募方法 橋の名前、撮影日、応募者氏名、電話番号を明記し、
「美しい多摩川フォーラム事務局」にメール
(forum@tama-river.jp)

写真例

できれば ①上流から、②下流から、③歩行者目線での3枚セットの
写真が望ましいですが、1枚でも歓迎します。また、四季を感じさせ
るような写真は特に歓迎します。

▶上流からの写真



▶下流からの写真



▲歩行者目線の写真

<問合せ先> 美しい多摩川フォーラム事務局
〒198-8722 東京都青梅市勝沼 3-65 青梅信用金庫 地域貢献部内
TEL 0428-24-5632 FAX 0428-24-4650 E-MAIL forum@tama-river.jp



多摩交流センターだより

多摩
30市町村
対象

TAMA 市民塾 2025(令和7)年4月開講 塾生募集案内

【募集期間 2024(令和6)年12月1日(日)～2025(令和7)年1月15日(水)】

公募による講師と市民の発想・企画・運営による新しい生涯学習（楽習）のステージ『TAMA 市民塾』。ユニークで楽しさあふれる講座を用意してお待ちしています。

- 開講期間 2025年4月～9月
- 会場 多摩交流センター（京王線府中駅北口徒歩3分）
- 共催 TAMA市民塾・（公財）東京市町村自治調査会



No.・講座名・講師名	講座内容	回数・曜日・時間・定員
No. 1 里山逍遥 （軽ハイキング） 秦 和寿	多摩の低山を6ヶ月で11回歩く健康的なハイキングです。山に身をおき、自然を体感できればと思います。ほかに山域の文化探勝や生き物の観察を実施します。 4回目は景信山、10回目は檜原村滝巡りを予定 ※外歩きは9:00～16:00を予定 （交通費・入場料等は各自負担、講座4回目味噌汁代300円程度）	月2回・全12回 第1・3月曜日 （第1回は4/7） ※5月、7月、9月は 日程変更あり 9:00～16:00 （24名） 初回のみ座学 10:00～12:00
No. 2 漢字の起源と 古代文字の書写体験 中村 薫	今から三千数百年前に中国に発生した文字・篆書の起源や特性について学習します。漢字書体の確認、最古の篆書である甲骨文を取り上げその解説、その時代の学習、そして甲骨文を書写体験することにより文字の造形性を確認します。古代文字篆書体を楽しく学びます。 （教材テキスト代500円）	月1回・全6回 第4月曜日 （第1回は4/28） 10:00～12:00 （24名）
No. 3 足をもんで元気になる （官足法） 宗像 波子	足の不調は体の不調。代謝の悪さからむくみや冷えの原因に。“冷えは万病のもと”といわれ漢方ではこの状態を「未病」と言います。足もみは棒で足裏からふくらはぎ上までケアする事で血流を促進し不調の解消につながると言われています。講義と実技をとおして自分でもんでいけるよう体験していきます。 （足もみ棒440円 or 660円、資料代200円）	月1回・全6回 第2火曜日 （第1回は4/8） 14:00～16:00 （24名）
No. 4 身近な生物の不思議 浅羽 宏	身の回りの植物やおなじみの食材の中から、生物の持つ不思議な働きや、美しい形を自ら発見していく過程を楽しみましょう。学校で昔やったことがある、またはやりたかった実験に巡りあうかもしれません。植物の褐変実験、葉脈標本作成、種子の澱粉反応、ニワトリとブタの指の骨の観察などを行います。 （教材費300円）	月1回・全6回 第1水曜日 （第1回は4/2） 14:00～16:00 （24名）
No. 5 初めてのボイス トレーニング&歌声広場 飯島 香織	ボイストレーニングでは体のありとあらゆる部位「表情筋」「上咽頭」「舌」「肋骨」「横隔膜」「腹筋」「足・脚の裏」など全身の筋肉にアプローチし、誰もが知っている懐かしい日本の歌から外国の曲まで、さまざまなジャンルの歌に挑戦します。体を鍛え発声法を身に付けて、楽しく歌っていきましょう。	月1回・全6回 第3水曜日 （第1回は4/16） 14:00～16:00 （24名）
No. 6 朗読“声出しクラブ” 中野 たま美	みなさん、最近大きな声を出したことがありますか。大きな声で歌った？笑った？大声でさげんだ！あれ？そういえば必要な時しか声を出していないな、と思われた方「声出しクラブ」にいらっしやいませんか。齋藤孝氏の「声に出して読みたい日本語」を音読します。調子のよい言葉、名文を味わいながら声を出しましょう。 （「声に出して読みたい日本語」齋藤孝著 1,200円＋税）	月1回・全6回 第1木曜日 （第1回は4/3） 10:00～12:00 （24名）
No. 7 現代アートとしての 絵作りを体験しよう！ 蔵 隆幸	絵を描くというより絵を作る事を中心に学びます。例えばリペル（弾くという意味）という絵の具の織りなすパターンを基に、絵作りの楽しさを味わいます。また、その他の表現技法（箔押し・コラージュ）も取り入れながら、描くこと（デッサン）に不慣れな人でも、その時の感性で作品を作っていきます。 （教材費1,300円）	月1回・全6回 第1木曜日 （第1回は4/3） 14:00～16:00 （24名）
No. 8 自分を知ろう！ カラー&アートセラピー しのだ みほ	画用紙にクレヨンで絵を描いたり、色彩カードから色を選ぶことであなたの心が映し出されます。ストレスへの強さや変化を求める気持ち、目標に向かう力など、普段は気づかない自分の一面が見えてくるでしょう。色の持つ意味や絵の分析方法を学びながら、心を癒し日々をもっと豊かにしてみませんか。絵の技術や経験は問いません。童心に戻って楽しみながら自由に表現しましょう。 （教材費380円）	月1回・全6回 第2金曜日 （第1回は4/11） 10:00～12:00 （24名）

No.・講座名・講師名	講 座 内 容	回数・曜日・時間・定員
No. 9 三浦按針と江戸初期の グローバル時代 森 良和	江戸時代初期は近世日本において例外的なグローバル時代でした。この時期に來日した三浦按針は徳川家康に厚遇され、さまざまな形でヨーロッパ諸国と関わりました。三浦按針の生涯をもとに当時の日本と諸外国との関係を探り、世界史における江戸初期の実像を、多くの画像などで紹介しながら話します。	月1回・全6回 第3金曜日 (第1回は4/18) 10:00～12:00 (24名)
No. 10 美術展誕生・舞台裏から 楽しむアート鑑賞 浜野 伸二	これまで週末に何気なく訪れていた展覧会はどのようにして企画されているのでしょうか？また、なぜそのテーマや作家、作品が取り上げられたのでしょうか？大型の展覧会の裏側には虚々実々の駆け引きが存在しています。企画者の視点から展覧会を眺めてみると、今までとは違った展覧会が見えてくることでしょう。	月1回・全6回 第2土曜日 (第1回は4/12) 14:00～16:00 (24名)
No. 11 世界の国と人々 ～多様性の中で日本を考える 衛藤 秀三郎	前半はその国の概要(面積・人口・言語・政治制度・経済等)、後半は文化や国民性について、いくつかのテーマを決めて、過去の経験やエピソードを中心に進めます。日本に増える外国人との共存や、日本人自らについての理解を深めることを目指します。	月1回・全6回 第4土曜日 (第1回は4/26) 10:00～12:00 (24名)
No. 12 誰にでもわかる 宇宙開発 北村 正治	現在では月惑星探査が行われ、気象衛星や放送衛星など生活に密着した活動が行われていますが、それらの仕組みをあまり意識することはないでしょう。本講座では、これらを支えるロケットや人工衛星の基礎を学びます。また、はやぶさ2などのプロジェクトやH3ロケットなど最近の成果を紹介し、更に将来計画や宇宙ゴミ問題を概観します。	月1回・全6回 第4土曜日 (第1回は4/26) 14:00～16:00 (24名)

【募集期間】 2024(令和6)年12月1日(日)～2025(令和7)年1月15日(水)＜当日消印有効＞

【申込資格】 多摩地域30市町村に在住・在勤・在学の方が対象です。
(開講時に本人確認書類をご提示いただくこともあります。)

【申込方法】 記入例を参考に通常はがき(85円)でお申し込みください。

- ・はがき1枚につき1講座名を記入(2講座以上の記入は全て無効)
- ・1人で2講座までです。(3講座以上の申し込みは全て無効)

【抽 選】 ・応募者が定員を超えた場合は抽選になります。

・抽選結果は、2月1日(土)に当選者のみ封書で発送します。

・募集締切後、定員に満たない場合は、追加募集をします。
(15名以下の場合は、開講しないことがあります。)

【申 込 先】 〒183-0056 府中市寿町1-5-1
府中駅北第2庁舎6F 多摩交流センター内「TAMA市民塾」

【問合せ先】 TEL 042-335-0111(土・日・祝を除く9:00～16:00)
Eメールアドレス tama_shimin_juku@true.ocn.ne.jp

【受講料】 6回講座 4,200円 12回講座 8,400円

(教材費が別途必要な講座もあります。)

期日までに受講料を払込みください。

払込方法については当選通知の中でお知らせします。

払込手数料は、各自負担とさせていただきます。

払込期限 2月21日(金) (払込期限が過ぎた場合は失効)

払込まれた受講料は理由を問わず返金できません。

(払込期限が過ぎた場合は失効)

【そ の 他】 ・講座のカリキュラムはTAMA市民塾のホームページで見ることができます。
(<https://tama-shimin-juku.com>)

・保育施設、駐車場はありません。

・ご応募いただく個人情報、当該講座に関するもののみに使用します。

＜はがき記入例＞

85円 1830056

〒183-0056 府中市寿町1-5-1
府中駅北第2庁舎6F
多摩交流センター内
TAMA市民塾 行

通常ハガキは85円です!

1 講座 No.
2 講座名
3 氏名(ふりがな)
4 〒・住所
5 電話 { 自宅
携帯
6 年齢・性別

「多摩交流センターだより」の問合せ先

(公財) 東京市町村自治調査会 多摩交流センター

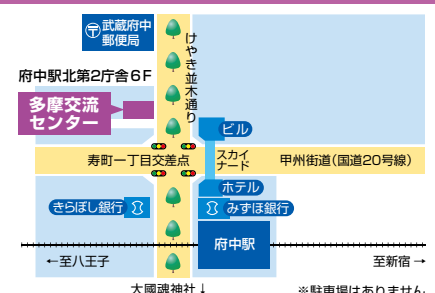
〒183-0056 府中市寿町1-5-1 府中駅北第2庁舎6F

TEL 042-335-0100 FAX 042-335-0127

ホームページ <https://www.tama-100.or.jp>

(当調査会ホームページ内にコンテンツがあります)

☆ 多摩交流センターは、広域的なネットワーク活動の支援、多摩地域市民交流の場の提供等を目的として活動しています。



市町村共同事業の取組紹介

当調査会では、多摩・島しょの魅力を高めるために、複数の市町村で組織する協議会などの活動に対して、東京都市長会と東京都町村会とともに支援しています。

昨年度に支援した活動の中から、各号にわたっていくつかご紹介します。

北多摩縄文の里

北多摩5市（調布市、国分寺市、国立市、西東京市、東村山市）の観光振興に資する事業に支援したものです。

「北海道・北東北の縄文遺跡群」が世界遺産に登録されるなど、今、「縄文」に注目が集まっています。北多摩地域にも、国の文化財に指定されている貴重な縄文時代の遺跡や出土品がたくさんあることをご存知でしょうか。

文化財は、これまで「保存」することが政策の主流でしたが、今や「保存」だけでなく、「保存と活用」へと転換されてきています。そこで、貴重な縄文時代の遺跡がある調布市、国分寺市、国立市、西東京市、東村山市の5市が、縄文の魅力と歴史的意義をPRし、地域振興や観光推進につなげようと始めたのがこの事業です。

調布市には「下布田遺跡」、国分寺市には「武蔵多喜窪遺跡」、国立市には「緑川東遺跡」、西東京市には「下野谷遺跡」、東村山市には「下宅部遺跡」がそれぞれ保存されています。これらの貴重な遺跡をスタンプラリーでまわるイベントとして事業が実施されました。

▼縄文ノート



今年度も
1月31日まで開催中！

▼R6 縄文ラリーチラシ



スタンプ帳や各所にあるスタンプには、各遺跡などのキャラクターが使われているので、それぞれの違いを比べられるのも楽しみの一つです。7月から1月まで行われ、約3,000人が参加しました。まわるために必要な縄文ノートは読み物としても好評で、5,000部ほど配布されました。

縄文時代を身近に感じることでできるロマンあふれるイベント事業は今年度も開催中です。

連携する5市は地理的には離れていますが、その分、全市をまわると達成感を味わえるでしょう。

子ども雪国体験事業

3市1町（武蔵村山市、昭島市、東大和市、瑞穂町）の小学校4年生から6年生までの児童を対象にした感動体験を提供する事業に支援したものです。

武蔵村山市と姉妹都市提携を結んでいる長野県栄村は、県最北部に位置し、新潟県との県境にある自然が豊富な日本有数の豪雪地帯です。多摩地域ではできない、栄村ならではの体験をすることで、豊かな人間性や社会性などを育むことを目的に実施したのがこの事業です。

事業は2月に2泊3日の行程で、武蔵村山市とその近隣の昭島市、東大和市、瑞穂町の3市1町で連携して実施し、約60人の子どもたちが参加しました。



スキー教室や雪上運動会で雪を思いっきり楽しむだけでなく、地元の生活に必要な雪かきをボランティアとして高齢者宅で行うなど、環境の異なる地域の日常生活や、協力しながら生活することの大切さを知る貴重な機会にもなりました。

また、栄村にはたくさんの絵手紙を保存し、手書き文化を伝え残すための「栄村国際絵手紙タイムカプセル館」があります。文化体験として、絵手紙を作ることも行いました。



地元栄村からの参加者もあり、子どもたちは多摩地域の別の自治体の参加者だけでなく、地元の子供たちとの交流を深められました。地域や学年を越え、また初対面同士での集団生活を、様々な体験を通して行ったことで、大きな成長につながったことでしょう。

散歩で訪ねたい身近な芸術・文化スポットのプチ情報をお届け！
今回はわたげのボクが「青梅市郷土博物館と釜の淵公園の彫刻たち」と
「東京都指定有形文化財 旧吉野家住宅」を紹介するよ。

青梅市郷土博物館と釜の淵公園の彫刻たち



【現地案内】

青梅市郷土博物館

(青梅市駒木町1-684)

- ・開館時間：9：00～17：00
- ・料 金：無料
- ・休 館 日：毎週月曜日、年末年始
(月曜日が祝日の場合は翌平日)

【アクセス】

- ・JR 青梅線青梅駅から徒歩約15分
- ・JR 青梅線青梅駅から都バス
(梅77系統「駒木町循環」)
「郷土博物館入口」下車 徒歩約5分

多摩川沿いの釜の淵公園内にある青梅市郷土博物館は、1974(昭和49)年に開館し、今年で50年の節目の年を迎えたよ。

館内のロビーには、青梅市内の木彫家・油井外熊が制作した「母子像」があるんだ。この像は、青梅市民会館が1966(昭和41)年に開館したときに、当時の市長さんたちから贈られたもので、2017(平成29)年に閉館するときに青梅市民会館から移設したんだって。

公園内と周辺には、彫刻家朝倉文夫の内弟子である松野伍秀が制作した「板垣退助像」や「若鮎の像」、地元の名士の銅像彫刻もあって、四季折々の多摩川の風景を楽しみながら、自由に散策することができるよ★



東京都指定有形文化財 旧吉野家住宅



【現地案内】

旧吉野家住宅(青梅市新町1-21-9)

- ・開館時間：10：00～16：00
(ただし、4月1日～9月30日は17：00まで)
- ・料 金：無料
- ・休 館 日：毎週月曜日、年末年始
(月曜日が祝日の場合は翌平日)

【アクセス】

- ・JR 青梅線河辺駅(北口) から徒歩約25分
- ・「河辺駅入口」バス停(JR 青梅線河辺駅(北口) から徒歩約7分) から
都バス(梅70系統「東大和市駅前」行・「小平駅前」行・「花小金井駅北口」行)
「新町天神社前」バス停下車すぐ

青梅市内には、数々の文化財住宅があるよ。その中の一つ、旧吉野家住宅は、江戸時代初期に新町村(現在の青梅市新町)を開拓し、代々名主を務めた吉野家の旧宅なんだ。

この住宅は江戸時代末期に建てられ、名主階級の民家として「整形六間型」と呼ばれた多室間取りの姿を今も伝えているよ。土間には、当家で使われていた農具類を展示したり、3月や5月の節句には人形も飾られるんだって。

2022(令和4)年には屋根の葺き替えがされて、きれいな茅葺屋根を見られるよ！

周辺には、都指定旧跡の鈴法寺跡、都指定史跡の青梅新町の大井戸をはじめとして、御嶽神社、東禅寺などの文化財もあるから、ぜひ散歩してみてね！



本紙についてのご意見・ご要望は、ホームページの問合せフォームからお寄せください。 問合せフォーム▼

